

共に学び
共に伸びる

HK *Life* 2023

令和5年度

兵庫県立阪神昆陽高等学校
兵庫県立阪神昆陽特別支援学校

学校案内

同一敷地内に設置されている阪神昆陽高等学校と阪神昆陽特別支援学校

両校は、それぞれの学校に通う生徒が同じ教室や施設等において共に学習に取り組むなど、助け合って生きていくことを実践的に学ぶ機会を設定することにより、
触れ合いを通じた豊かな人間性を育むとともに
社会におけるノーマライゼーションの理念を進展するための礎となる学校です。

タイプA 高校生と特別支援の1年生が受講

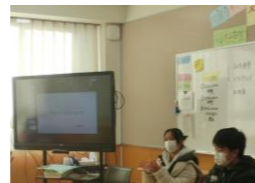


美術



体育

タイプB 特別支援の生徒が高校の授業を受講



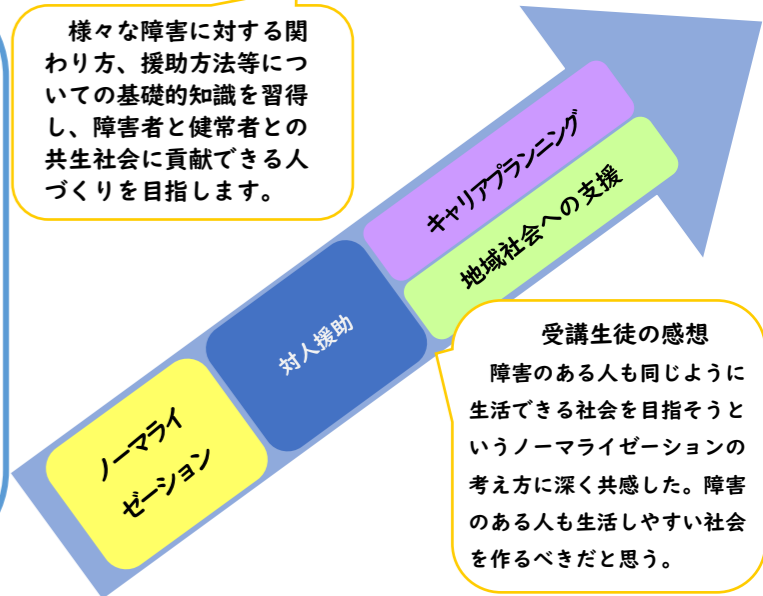
対人援助



歴史総合

学校設定教科「共生社会と人間」

様々な障害に対する関わり方、援助方法等についての基礎的知識を習得し、障害者と健常者との共生社会に貢献できる人づくりを目指します。



受講生徒の感想
 障害のある人も同じように生活できる社会を目指そうというノーマライゼーションの考え方に深く共感した。障害のある人も生活しやすい社会を作りたいと思う。

タイプC 高校生が特別支援の授業を受講



ビジネス総合
キャリアプランニング

タイプD 両校生徒と近隣の高校の生徒との共同学習



地域社会への支援



福祉・介護コース

交流及び共同学習

4月共) 入学式 (①)

高) 前期始業式

5月高) 遠足

特) 学校説明会

6月特) 前期職業体験週間

特) 第1次職業相談会

7月共) 生活体験発表大会 (②)

特) 第2次職業相談会

8月特) 兵庫県特別支援学校技能検定

高) 修学旅行

9月特) 前期終業式

特) 修学旅行

高) 前期卒業式 (③)

特) 生活自立学習



両校生が主役!! 学校行事

10月両) 後期始業式 高) 後期入学式

共) こやっこフェスティバル (体育祭) (④)

11月特) 後期職業体験週間

共) こやっこフェスティバル (阪神昆陽祭)

特) 生活自立学習 (⑥)

12月共) 芸術鑑賞会 特) 生活自立学習

共) 生徒会選挙

1月特) チャレンジタイム発表会

2月共) ノーマライゼーション発表会

3月特) 卒業パーティー

高) 後期卒業式

特) 卒業式

両) 後期終業式

一部活動一

【運動部】

- バスケットボール
- サッカー
- バレーボール
- ソフトボール
- ソフトテニス
- バドミントン
- 軟式野球
- 卓球
- 陸上競技
- 空手道
- 柔道
- 剣道
- ダンス
- 水泳
- 特別支援学校
- R4年度共同で活動した部

【文化部】

- 美術
- パソコン
- 家庭
- 音楽
- ボランティア
- ESS
- 漫画研究
- 書道
- 写真
- 茶道
- 吹奏楽
- 科学
- 放送
- 文芸同好会
- 演劇同好会

【高校】

◇ソフトテニス部 全国大会 女子個人戦ダブルス出場 女子団体戦 準優勝

◇バレーボール部 女子 全国大会出場

◇陸上競技部 全国大会

個人の部 男子 円盤投げ出場

女子 100M ハードル出場 100M 8位 4×100Mリレー 5位

円盤投げ 2位

◇剣道部 全国大会 男子合同チーム(先鋒) 3位

【特別支援学校】

◇陸上競技部 第22回全国障害者スポーツ大会 いちご一会とちぎ大会

1500m 少年の部 第1位金賞(組内)

◇サッカー部 第11回関西8人制チャンピオンカップ

U-18の部準優勝

◇卓球部 第16回兵庫県障害者のじぎくスポーツ大会

(一般卓球・知的の部) ブロック優勝

特別支援学校 卒業生の声



廣松 弘将(9期生)
宝塚市立高司中学校卒
製造
モロゾフ株式会社

私は、この三年間で仲間と協力し、お互いに個性を尊重し合う大切さを学びました。入学当初は、違うクラスの友だちと話すこともなく、自分から話しかける勇気もありませんでした。しかし、福祉介護コースの授業により心に変化が訪れました。実習やコミュニケーション学習を通して、友だちと声をかけ合うようになりました。三年生では、個性を認め合ったり、相手の苦手な事を助け合ったりして行く中で、絆が生まれました。皆さんも、コミュニケーションを大切に、自信につながってください。



小田切 彩(9期生)
芦屋市立潮見中学校卒
清掃業務
メルコテンダーメイツ株式会社

私が学校生活で大切にできたことは、何事にもチャレンジすることです。中学校まではチャレンジできなかったことでも、この学校ではチャレンジする機会が多くあり、挑戦することができました。委員会の代表や部活動加部長、防災ジュニアリーダーや生徒会選挙への立候補など様々なことにチャレンジすることができました。皆さんも失敗を恐れずに何事にもチャレンジする気持ち、コツコツと努力することを忘れずに一生懸命取り組んでみてください。きっと将来の役に立つことと思います。



村上 愛結(9期生)
神戸市立本庄中学校卒
清掃
神戸税関

私が3年間で学んで来たことは、コミュニケーションです。小中学校までは人の目を見て、話をするのができず、下を見たり文章ばかりを見て発表することばかりでした。ですが、行事やコースの授業でみんなで意見を出し合うことや何度も実習に行く中で、みんなの方に目を向けることや自分の意見を言うこと、人と会ったら挨拶することを意識できるようになりました。

生徒会活動

「見つけ出せ～Key Of Your Ability～」のスローガンのもと、活動してきました。

今年度はどの行事も、コロナ禍以前の高等学校・特別支援学校の一斉開催となり、両校生徒会の全員が協力して、仕事をすることができました。

阪神昆陽祭では、新型コロナウイルスの感染症対策の動画を制作しました。また、校歌を手話で表現・撮影し、本校のホームページに掲載しました。さらに、台湾の高校生とインターネットでの国際交流や、伊丹市内の高校生生徒会役員とディスカッションを行うなど同年代の人々との交流を深めました。



タイの姉妹校との交流

現在、King's College(キングス・カレッジ)・Matthayom Sangkeet Wittaya Bangkok School(サンギット校)・Suankularb Wittayalai Pathumthani(スワンクラブ校)の3つのタイ王国の学校と姉妹校提携を結んでいます。2019年度は、篠山鳳鳴高校、篠山産業高校と合同で8月に生徒10名をスワンクラブ校に派遣し、10月にはスワンクラブ校から12名の生徒を迎えました。両校で国際理解教育にも積極的に取り組み、国際的な視野をもった生徒を育成しています。(2020～2022年度は新型コロナウイルス感染症の為、未実施)



藤井すみれ(1部)

伊丹市立笹原中学校卒
社会福祉法人 真澄会
特別養護老人ホーム 博寿苑

私は、阪神昆陽高校でバレーボール部に入学し、1年次の終わりに部長に任命されました。不安な気持ちもありましたが、自分の持っているリーダーシップを生かしてチームをまとめることが出来ました。部活動を通して、周りを見る力、相手に耳を傾けながらも自分の言うべきことは、そして自分の考えを知ってもらう重要性を学びました。

私は、中学生の頃から介護士になりたいという夢があり、その夢を叶えることができました。就職するにあたって、先生方に面接練習をたくさんしていただきました。本番では緊張しましたが、練習の成果を発揮することができ無事合格することができました。

阪神昆陽は私にとって、大切なことをたくさん気づかせてくれた素晴らしい学校です。

高等学校 卒業生の声

杉野小次郎(2部)

伊丹市立笹原中学校卒
港湾職業能力開発短期大

多部制である阪神昆陽高校は、自分の生活スタイルに合った部を選択することが出来ます。私が入学した理由は、持病のために朝起きるのが辛く、自分にとって2部でゆったりと学ぶことが出来て理想的な学校だと感じたからです。

服装も自由なので、生徒一人ひとりの個性を感じられ、何より中学時代に比べ心に余裕が出来た人を何人も見ました。他校と比べて自由な校風なので、私の心にも余裕が生まれ、病と闘いながらも楽しい学校生活を送ることが出来ました。ゆったりとした学校生活を送りたいと考えている方におすすめです。

南部七海(3部)

川西市立川西中学校卒
大阪青山大学
健康学部 看護学科

私は、中学校の頃から勉強が嫌いで、スポーツ推薦で高校を決めましたが、長続きせず中退しました。18歳の時に、病院に就職していく中で、「看護師になりもっと深く患者さんに関わりたい」という目標ができ、高卒資格を取るために阪神昆陽高校に進学しました。

入学当初は、コロナの影響で学校に通えない期間がありましたが、先生方には授業をわかりやすく丁寧に教えていただきました。一般教養だけでなく、ノーマライゼーションなどの授業で幅広く学び、様々な経験もできました。学ぶことの大切さを感じたので大学進学を決断し、合格することが出来ました。高校で学んだことや経験を土台に大学でも頑張ります。

スクール・ミッション

「日常実践」の理念のもと、基礎学力を身につけ、自ら学ぶ意欲、倫理観、共に生きる心を備え、多文化共生社会の実現に主体的に取り組むことのできる人材を育成する。

スクール・ポリシー（3つの方針）

育成をめざす資質・能力に関する方針

- ① 自ら判断し、行動することのできる社会性を持った生徒を育成する。
- ② 失敗を恐れず、何事にも自分のペースでチャレンジする生徒を育成する。
- ③ 他者とのコミュニケーションを大切にするとともに、生徒にレジリエンスの能力を育む。
- ④ 自らの進路や自己実現に向けて、主体的に取り組むことのできる態度を育む。

教育課程の編成及び実施に関する方針

- ① 少人数制による義務教育段階の内容を含めた基礎・基本の学びを展開する。
- ② 交流及び共同学習などを通じて、ノーマライゼーションの学びを展開する。
- ③ 学校設定科目等を通して主体的に学ぶことにより、より高い目標に向かう学びを展開する。
- ④ 生徒の心に寄り添うとともに、状況に応じて毅然とした生徒指導に取り組む。

入学者の受入れに関する方針

- ① 学校生活を大切に、自分のペースで前向きに努力しようとする生徒を募集する。
- ② お互いに尊重し向上しようとする生徒を募集する。
- ③ になりたい自分を想像し、そのなりたい自分に向かって努力できる生徒を募集する。

多様なニーズに応えます



日々の努力でつかみ取るあなたの夢を叶える時間割
定期考査を廃止し、様々な観点からみなさんのがんばりを評価します！！

さまざまな選択科目、本校独自の学校設定科目があり、ニーズに合わせた学習ができます。

校時表

1限	8:45~9:30	1部	他部履修
2限	9:35~10:20		
3限	10:30~11:15		
4限	11:20~12:05		
SHR	12:05~12:15	2部	他部履修
5限	13:15~14:00		
6限	14:05~14:50		
7限	15:00~15:45		
8限	15:50~16:35	・進学・就職用講座 ・部活動	
SHR	17:20~17:25	3部	
9限	17:25~18:10		
10限	18:15~19:00		
11限	19:10~19:55		
12限	20:00~20:45		

●1部の生徒が進学（大学・短大・専門学校）を3修制履修（3年卒業）を目指す場合

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	
1年次	言語文化	現代の国語	歴史総合	数学Ⅰ	科学と人間生活	体育	保健	英語Ⅰ	英語Ⅱ	英語Ⅲ	英語Ⅳ	英語Ⅴ	英語Ⅵ	英語Ⅶ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ
2年次	地理総合	公共	理科基礎	体育	保健	家庭基礎	選択科目																				
3年次	体育③																										

●2部・3部の生徒が進学（大学・短大・専門学校）を3修制履修（3年卒業）を目指す場合

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	
1年次	言語文化	現代の国語	歴史総合	体育	保健	数学Ⅰ	数学Ⅱ	英語Ⅰ	英語Ⅱ	英語Ⅲ	英語Ⅳ	英語Ⅴ	英語Ⅵ	英語Ⅶ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ
2年次	情報Ⅰ	地理総合	公共	科学と人間生活	理科基礎	体育	保健	家庭基礎	選択科目																		
3年次	現代の国語	地理総合	公共	科学と人間生活	理科基礎	体育	保健	家庭基礎	選択科目																		

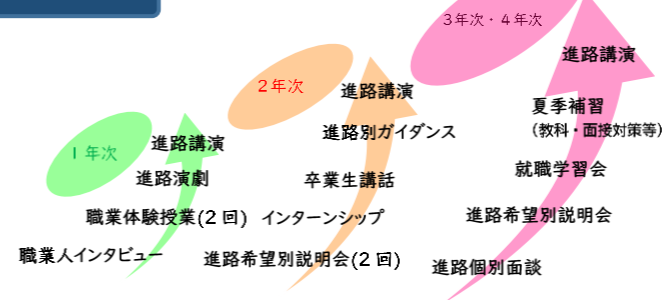
●2・3部の生徒が中学校までの学習内容の定着（学び直し）をして4年での卒業を目指す場合

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	
1年次	言語文化	現代の国語	歴史総合	体育	保健	英語Ⅰ	英語Ⅱ	英語Ⅲ	英語Ⅳ	英語Ⅴ	英語Ⅵ	英語Ⅶ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ	英語Ⅷ
2年次	情報Ⅰ	地理総合	公共	数学Ⅰ	数学Ⅱ	科学と人間生活	体育	保健	家庭基礎	3修制を利用する場合、点線枠に合わせて時間割を作ります。																	
3年次	理科基礎	地理総合	公共	数学Ⅰ	数学Ⅱ	科学と人間生活	体育	保健	家庭基礎	3修制を利用する場合、点線枠に合わせて時間割を作ります。																	
4年次	体育	理科基礎	地理総合	公共	数学Ⅰ	数学Ⅱ	科学と人間生活	体育	保健	家庭基礎	3修制を利用する場合、点線枠に合わせて時間割を作ります。																

多彩な選択科目を組み合わせる自分の時間割を作ります※

国語Ⅰ(2)、国語Ⅱ(2)、現代文中級(2)、現代文上級(2)、文学国語(4)、古典探求(4)、発展日本史(4)、発展世界史(4)、倫理(2)、政治・経済(2)、時事問題研究(2)、数学Ⅱ(4)、数学Ⅲ(4)、数学A(2)、数学B(2)、数学Ⅰ(2)、数学Ⅱ(2)、数学Ⅲ(2)、実用数学(2)、発展数学(4)、物理基礎(2)、化学基礎(2)、生物基礎(2)、地学基礎(2)、物理(4)、化学(4)、生物(4)、自然科学探究(2)、英CⅡ(4)、論理・表現Ⅰ(2)、英語Ⅰ(2)、発展英語(4)、情報処理(2)、介護福祉基礎(4)、音楽Ⅱ(2)、美術Ⅱ(2)、書道Ⅱ(2)、保育基礎(2)、服飾手芸(2)、フードデザイン(2)、簿記(2)、課題研究(2)、対人援助(2)、地域社会への支援(2)、キャリアプランニング(2)、キャリア開拓(2)、進路探究Ⅰ(2)、生涯基礎(2)、基礎社会技術(2)（※選択科目の内容は前年度までに変更されることがあります。）

キャリア教育



◇インターンシップ◇

（就業体験活動）
【目標】正しい職業観・勤労観を身につけ、将来の就職の心構えを学ぶ
【主な体験先】
福祉施設、幼稚園、保育所、小売業、自衛隊、動物愛護センター、美容院

◇卒業生の主な合格実績（進学・就職）◇（過去3年分）

【進学】
（4年制大学）大阪公立大学、芦屋大学、大阪青山大学、大阪経済大学、大阪商業大学、大手前大学、神戸学院大学、甲子園大学、関西国際大学、皇学館大学、神戸松陰女子学院大学、神戸親和女子大学、京都文教大学、梅花女子大学、兵庫大学、佛教大学、流通科学大学ほか（短大）産業技術短期大学、湊川短期大学、大阪芸術大学短期大学部ほか（専門学校）尼崎理容美容専門学校、関西保育福祉専門学校、神戸電子専門学校、兵庫県立総合衛生学院ほか（その他）大阪国際工科専門職大学、港湾職業能力開発短期大学校、兵庫障害者職業能力開発校ほか
【就職】
昌立工業、利昌工業、日本電子材料、キューピータマゴ、エスフーズ、ジーユー、グルーヴヘアグループ、千房、中納言、ヤマト運輸、ケーエルサービス、那須梱包、日産サービスセンター、メンテナンスケア、英ウィメンズクリニック、医療法人協和会、ハッピーライフ、ワタキューセイモア、大和建設、麻生鳩組、エース警備、自衛隊ほか

入学者選抜

◇1部・2部（昼間）・3部（夜間）ごとにそれぞれ実施

◇出願資格：県内の居住者・勤務者又はその予定者

試験区分	1部	2部	3部(夜間)	計	選抜の内容
募集定員	100名	100名	80名	280名	
I期試験(中学卒業、既卒)	60名 60%	60名 60%	56名 70%	176名	作文 グループ面接
II期試験A(中学卒業、既卒)	20名 20%	20名 20%	8名 10%	48名	国・数+1教科 グループ面接
II期試験B(転入、編入)	15名 15%	15名 15%	12名 15%	42名	作文 個人面接
III期試験(中学既卒、転入、編入)	5名 5%	5名 5%	4名 5%	14名	国・数・英 個人面接

通級による指導

「基礎社会技術」
個別の教育的ニーズに対して、通常の学級を離れて週に1回、特性に応じた指導を受けることができます。人間関係が苦手、こだわりがある、感情のコントロール、読み書きや計算が苦手など生活や学習上の「困り感」を小さくしながら、学校への定着と進路実現を支援します。
取り組みの成果によって単位が認められます。



兵庫県立阪神昆陽特別支援学校

Hanshinkoya Special Needs Education School

- 職業科の高等部単独設置校 -

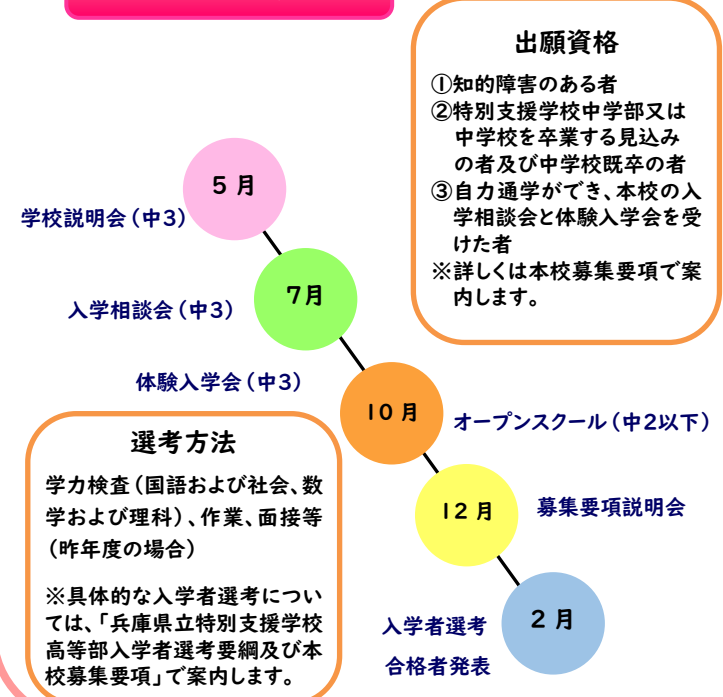
キャリア教育の実践



本校は、知的障害のある生徒を対象にした職業科の特別支援学校高等部単独設置校です。卒業後の障害者雇用での企業就労をめざし、職業教育を主体とした教育課程を編成しています。生徒の主体性と社会的・職業的自立に必要な能力や態度を育てるキャリア教育に重点を置いています。

職業に関する3つのコースを設置

入学者選考



入学相談会及び体験入学会

本校は、卒業後に障害者雇用での企業就労をめざす『職業科の特別支援学校』です。専門コースの選択、職業体験実習など、普通科の特別支援学校とは異なった教育課程を組んでいます。

「入学相談会」は、本校入学希望者、その保護者及び学級担任等との面談等を通して、適切な進路指導を行う情報を提供するために行います。

「体験入学会」は、本校入学希望者が本校の学習内容を体験し、本校の教育内容や目的を理解した上で、保護者及び学校関係者等と共に、適切な進路を検討していただくために行います。

本校の教育内容や主体的に学ぶ等の目的を十分に理解したうえで「入学相談会」及び「体験入学会」に参加していただくことを受検条件としています。

校時表

校時	時間帯
SHR	8:30~ 8:40
1校時	8:45~ 9:30
2校時	9:35~10:20
3校時	10:30~11:15
4校時	11:20~12:05
昼休み	12:05~13:00
チャレンジタイム	13:00~13:10
5校時	13:15~14:00
6校時	14:05~14:50
美化タイム	14:55~15:15
SHR	15:15~15:25

登下校時はタイムカードで時間管理

総合的な探求の時間「チャレンジタイム」

外部講師による「接遇・マナー」講座

基礎(生活行事)「スチューデントメンター」

基礎

技能

暮らし「保育」

美術

「帽子」

充実

保健「睡眠と健康」

体育

「水泳」

教育課程

教科・領域		1年	2年	3年
職業生活 単元学習	基礎分野	7	6	5
	技能分野	5	5	7
	充実分野	4	5	4
道徳		(1)	(1)	(1)
特別活動	ホームルーム	1	1	1
自立活動		1(1)	1(1)	1(1)
コース	流通・サービス	4	選択 12	選択 12
	食品加工・農園芸	4		
	福祉・介護	4		
総合的な探究の時間		1	1	1
週当たり授業時数(計)		31	31	31

進路実績

進路先	R2年度	R3年度	R4年度
企業就労	38	30	35
訓練校	5	0	4
就労継続支援A型	0	0	3
就労継続支援B型	0	5	1
就労移行支援	0	3	1
自立訓練	0	1	1
専門学校	1	0	1
その他	2	0	1
未定(進学予定含)	0	3	0
計	46	42	47

校訓 日常実践

挨拶する、美化や整理整頓に努める、約束や時間を守るなど、生き方の基本ともいべきマナーやルールを、日常生活の中で実践していくことで、人間的な成長をめざします。

阪神昆陽の学校キャラクター

武庫川や昆陽池の水鳥をイメージし、校章や校舎の形を取り入れた本校生徒によるデザイン「こやっこ」(5周年記念に誕生)と、たまごの形に各校の校舎の形や“HK”をデザインに取り入れた「こうこう」と「とくしい」(10周年記念に誕生)です。

校章は、高等学校と特別支援学校が同一敷地内にあることから、阪神(H)と昆陽(K)の頭文字をつなげて2字(2校)を1字(1校)のように表現し、両校は同一の校章を用いています。背景の川は3色に塗り分けられ、これらは左から、六甲山の緑、武庫川の水色、河川敷の桜並木の桜色をそれぞれ表しています。



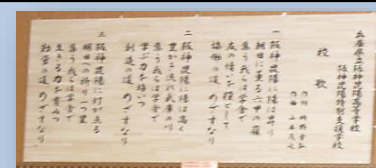
「こうこう」

「とくしい」

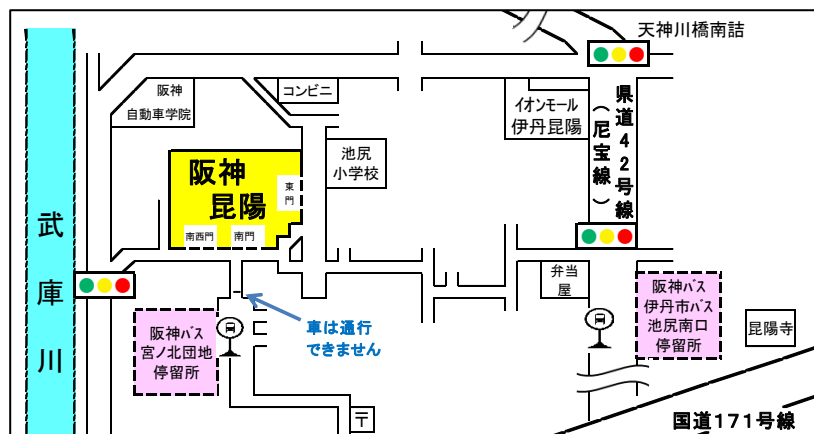


両校共通の標準服を設けています。冬はプレザースタイル、夏は半袖開襟シャツのシンプルなデザインです。

校歌も両校共通で、入学式には両校在校生により披露されます。



アクセス



● JR・阪急宝塚駅から『阪神バス』
阪神尼崎、阪神杭瀬駅北、尼崎浜田車庫前行に乗車
⇒池尻南口停留所下車 徒歩約10分

● JR中山寺駅から『伊丹市営バス』
西野・池尻昆陽里経由JR伊丹駅行に乗車

● JR・阪急伊丹駅から『伊丹市営バス』
JR中山寺行・鴻池東行・荒牧バラ公園行に乗車
⇒池尻南口停留所下車 徒歩約10分

● 阪急武庫之荘駅北改札前から『阪神バス』
40・41系統 宮ノ北団地行に乗車
⇒宮ノ北団地停留所下車 徒歩約3分

HANSHINKOYA

学校案内リーフレット 令和5年4月発行



所在地
URL

〒664-0027 兵庫県伊丹市池尻7丁目108番地

<https://www.hyogo-c.ed.jp/~hanshinkoya-sn/index.html>



名称 兵庫県立阪神昆陽高等学校
電話 072-773-5145
FAX 072-773-5162

名称 兵庫県立阪神昆陽特別支援学校
電話 072-773-5135
FAX 072-777-1877